

【令和2年度 第1回港区史編さん委員会 会議録 要旨】

令和2年10月15日(木)

午後6時30分～7時30分

区役所4階 庁議室

【委員】

出席者：井奥成彦委員長 小柳津明副委員長 都倉武之委員
唐木富士子委員 小林元子委員 小林靖彦委員 渡邊仁久委員
青木康平委員 新井樹夫委員 新宮弘章委員
(WEB) 岩淵令治委員

欠席者：野尻三重子委員、浦田幹男委員、有賀謙二委員

【事務局】 総務部総務課

【傍聴者】 なし

次 第

- 1 開会
- 2 副委員長指名
- 3 議題
 - (1) 審議事項
 - ア 港区史刊行スケジュールの変更について
 - イ 構成概要について
 - ウ 刊行概要の変更について
 - エ 区史の価格について
 - オ ジャケットデザインについて
 - (2) 報告事項
 - ア 令和2年度区民インタビューについて
 - イ 区史刊行記念イベントについて
- 4 その他
- 5 閉 会

配付資料

- 資料1 港区史刊行スケジュールの変更について
資料1-2 港区史全体スケジュール
資料2 構成概要
資料3 刊行概要の変更について
資料3-2 通史編原始・古代・中世／近世 ゲラ(抜粋)
資料4 区史の価格について
資料5 ジャケットデザインについて
資料6 令和2年度区民インタビューについて
資料7 区史刊行記念イベントについて

【決定事項】

- ・スケジュールは原案どおり、図説を令和2年12月、通史編原始・古代・中世、近世を令和3年3月に変更する。
- ・構成概要及び刊行概要は原案どおりとする。
- ・ジャケットデザインについては、原案どおり、通史編は江戸紫一色、自然編はハナミズキ、図説は写真を上・浮世絵を下とする。
- ・区史の価格については、原案どおり、通史編原始・古代・中世及び自然編は各3,000円、図説は5,000円とする。

議事要旨

1 開会

新委員の紹介（青木委員、浦田委員、新井委員、新宮委員）

2 副委員長指名

委員長：副委員長は事務局を取りまとめる立場の方が良いかと思うので、小柳津委員にお願いしたい。

<異議なし>

副委員長：区民に理解され、区民から愛される『港区史』を作りたいと思っているので、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いしたい。

委員長：遅れる委員がいるため、報告事項から進めていく。

（報告事項ア→イ→審議事項オ→エ終了後に、参加となったため、その先は審議事項アから順に議題としている。）

3 議題

(2) 報告事項

ア 令和2年度区民インタビューについて

資料6について説明。

<特になし>

イ 区史刊行記念イベントについて

資料7について説明。

<特になし>

(1) 審議事項

オ ジャケットデザインについて

資料5について説明。

委員：通史編や資料編はシンプルに江戸紫色、自然編のほうはハナミズキの美しい写真が写っている。それから図説のほうは同じ場所を写真と浮世絵で表しているのか。

事務局：視点というか、目の向いている先は、海側からと陸側からとで逆である。海としては、いわゆるお台場の海辺りなので、場所としては同じである。

委員：同じ辺りの部分ということだが、こちらもきれいにできていると思う。

委員：好みの問題かもしれないが、図説の海の絵で、昔の絵（浮世絵）を上にして今の絵（写真）を下にするのはどうか。歴史というからには古いほうをメインにしたほうが良い。

事務局：上下を逆にしてみたものがあるのでご覧いただければと思う。（サンプルを回覧）

委員：『港区の歴史』という字が真ん中にあるから、原案のほう（下に浮世絵があるほう）が目に行くかもしれない。

委員：好みの問題。素直に言わせてもらおうと、私は元のままのほうが良い。

委員：原案どおりで構わない。

委員長：どちらも良いと思うが、他に意見がないので、原案どおりでいく。

<異議なし>

エ 区史の価格について

資料4について説明。

委員：例えば、ホームページから、Amazonで買えるとか、そういう方法はないか。現金で払うという方法だけか。

事務局：出掛けなくても買えるような環境も、できるかどうか含めて検討させていただく。

委員：区内の区立小中学校には、必ず置かれるか。図書館には配布されるか。

事務局：各図書館には閲覧いただくために、それぞれ配布する。図説については、区内の各小中学校やいきいきプラザにも置いて、見ていただけるように準備を進めている。

委員：通史編は、学校には届かないのか。

事務局：現時点では、各学校に行くのは図説のみと考えている。

委員：学校で勉強するときに図書館に行って貸し出しが可能なものなのか。小学校では難しいからという観点なのかもしれないが、できれば学校には置いていただけると、先生がたも利用でき、良いと思う。

事務局：ご意見踏まえ、学校に置いて、教育委員会とも調整をさせていただく。

委員：先ほどの浮世絵などで、例えば、絵はがきとか、ファイルとか、何かそういうものにする、港区に来た折にお土産にもできるので、そういうことは考えていないか。

事務局：区で所有している写真や絵であれば、恐らく、絵はがきのようにすることができると思うが、他のところから借りてきていると権利の問題もある。できるだけ前向きに検討させていただく。

ア 港区史刊行スケジュールの変更について

資料1及び1-2について説明。

委員長：執筆者も一生懸命頑張ってきたが、さすがにコロナに勝てない部分もあり、やむを得ずスケジュールを変更するということになる。冊数としては全部で今年度中に5冊出るが、順次、自然編に始まって、図説、原始・古代・中世、それから近世の上下という順番で、今年度中には何が何でも刊行するということがある。

この刊行スケジュールの変更について、いかがか。早く見たいという皆さんのお気持ちは、重々承知している。意見はないか。

<異議なし>

議題アについては、原案のとおり決定する。

イ 構成概要について

資料2について説明。

<異議なし>

議題イについては、原案のとおり決定する。

ウ 刊行概要の変更について

委員：できるだけ多くの区民への読みやすさというのを考えて、区史の対象者をどこに置いているのか。

委員長：高校生ということになる。

委員：高校生にしてはレベルが高く、難しいと感じる。

委員：図説などは非常に分かりやすく、ですます調で書かれていたりするが、どうしても、専門的な話にも踏み込んでくると難しくなる。それと、執筆者によっては、いろいろとこだわりを持っている方もいるので、なかなか難しい。かみ砕くことも難しいような表現もある。

委員：私は『忠臣蔵』が大好きで、兵庫県の赤穂市史をAmazonで買ったが、欲しいところあまりなかった。だから、港区はいろいろ史跡があるので、そういうところにポイントを当てたものがあったら良い。インターネットで調べたら、Amazonで赤穂市史や、浅野の本家が広島県の三次にあったと出てきた。高校生基準でなくても、私はいいかと思っていたので、できるのが楽しみで仕方がない。区民のためだけでなく、港区はすごく注目を浴びているので、いまさら遅いかもしれないが、その辺を考えてやっていただくと良い。

委員長：了解した。できるだけ早く刊行できるように努力する。他に意見はないか。

<異議なし>

議題ウについては、原案のとおり決定する。

4 その他

委員：自然編は10月刊行ということだが、今日は10月15日なので、いつ頃になるか。

事務局：最終的な確認を急ピッチで進めており、10月末にはこちらに納品される。11月2日には各支所のほうでお買い求めいただける状況にしたい。

委員：ジャケットデザインの英語は確定か。コンマとか、江戸紫だと付いてないようだ。

委員：MINATO CITYの表記の統一性など、大文字ばかりか、大文字小文字交じりかという違いもある。

委員：HISTORY OF MINATO CITY, Natureは、英語的に正しいのか。

事務局：翻訳チェックを掛けて、今回、こういった表記にしているが、再度確認する。

委員長：刊行が遅れはするが、今年度、続々と刊行するので、お待ちいただければと思う。

5 閉会